

一般社団法人 日本総合健診医学会

2020年度 社員総会・日野原重明賞授与式報告



2020年度一般社団法人日本総合健診医学会の定時社員総会は、本学会第48回大会の2日目、2020年2月8日（土）午前8時00分より新宿の京王プラザホテルの会場で開催されました。

最初に福武勝幸理事長から、早朝、寒い中大勢ご参加いただいたお礼と社員総会は本学会の最高決定機関に付きよろしくご協力願いたいとの挨拶がありました。

続いて高橋敦彦大会長から、多数の演題をいただいたお礼と、第1日目の昨日は1,460名もの大勢にご参加いただいたとの報告、そして残る一日の今日もよろしくご協力願いたいとの挨拶がありました。

次に総務担当の菱沢利行副理事長より定足数は満たされているとの報告があり、福武勝幸理事長が議長となり、次の通り議事が進められました。

議事：

1号議案 2019年度事業報告の件

菱沢利行副理事長から資料に基づき詳細な報告がなされ、議場から異議なく承認されました。

2号議案 2019年度決算報告の件

同じく菱沢利行副理事長から資料に基づき詳細な説明、報告がなされました。一般会計の収支面は良好で単年度収支は黒字、決算も健全財政を保っていることが報告され、異議なく承認されました。

3号議案 監査報告

2019年度の会計および業務の監査結果について、吉川博通監事から監査の結果、会計書類は適法且つ正確であり、また理事の職務遂行に関しても問題なかった旨の報告がなされ、異議なく承認されました。

4号議案 2020年度事業計画案の件

菱沢利行副理事長から資料に従い、22の委員会は活動計画の他に今回は各委員会のミッションを作り掲載したとの説明がなされ、議場からは異議なく承認されました。

5号議案 2020年度予算案の件

菱沢利行副理事長から資料に沿って健全財政の予算案が詳細に説明され、異議なく承認されました。

6号議案 審議員選任の件

菱沢利行副理事長から、次の2名の新審議員候補者が理事会で選任されたと報告され、異議なく承認されました。

清水水眞二先生（東海大学医学部附属病院 健康管理学 准教授）

石垣洋子先生（医療法人社団進興会 センダイ総合健診クリニック 院長）

7号議案 定款施行細則一部改訂の件

菱沢利行副理事長から、4カ所の改定が理事会

で承認されたことと改定事由を述べて提案がなされ、異議無く承認されました（資料1ご参照）。

8号議案 第49回大会長任命の件

葵沢利行副理事長から、昨年、第49回（次期）大会長に鈴木隆史理事がノミネートされていましたが、急な事情のため第50回大会長に決まっていた小松淳子理事に繰り上げ就任していただくことが理事会で決議された旨報告がなされ、異議無く承認されました。

9号議案 第50回大会長任命の件

葵沢利行副理事長から、第50回大会長に 石垣洋子先生 がノミネートされたとの理事会決議があり、異議無く承認されました。

10号議案 新学会設立の件

福武勝幸理事長から、当学会と日本人間ドック学会の2学会が新学会を設立する計画が説明されました。両学会の両理事長が約2年にわたって話し合ってきた結果出来上がった基本合意事項に沿って今後、細部を両学会で詰めて行き、7月の日本医学会加盟申請は新学会で申請する方針が2月6日（木）の理事会で承認され、また7日（金）の審議会でも前向きなご意見をいただいたことを報告し、この方向性で進めることを議場に諮ったところ、満場一致で承認されました。

以上で予定の議事の審議は全て終了し、福武勝幸理事長から出席社員に対して感謝の意が表されました。

社員総会に引き続き、第49回（次期）大会長と第50回（次々期）大会長の挨拶に移りました。

最初に第49回大会長の小松淳子理事から、健診を

幅広く経験してきたことを強みとして誠心誠意務めるので、皆さまのご協力とご支援をよろしくお願いしたいとの力強い挨拶がありました。

日程：2021年2月19日（金）、20日（土）

場所：ディズニースーの東京ベイ舞浜ホテル クラブリゾート

メインテーマ：予防医療と臨床の連携

続いて第50回大会長に決まった石垣洋子先生（医療法人社団進興会 せんだい総合健診クリニック 院長）から、第50回という記念すべき大会を2022年、仙台にて開く予定で、来ていただける先生方にワクワクしてもらえよう大会にしたいので、大勢の先生方のお力をお借りいたしたくよろしくお願いしたいとの希望に溢れた挨拶がありました。

最後に、恒例の日野原重明賞（健康予防科学賞）授与式が行なわれました。

はじめに吉田勝美選考委員長から、この賞は田村政紀元理事長、故菅沼源二事務局長が中心となり、日野原重明先生のご功績をもとに、日本総合健診医学会、総合健診事業に貢献をされた先生方を顕彰する目的で平成12年に創設された賞であるとの説明があり、続いて受賞者が紹介されました。今回の受賞者は、日野原重明前理事長とも深い親交があり、台湾健診学会と当学会にも多大な貢献のあった故曹純鏗 先生（Tsao, Chwen-Keng）です。曹先生は残念ながら2年前に亡くなられたので、代理の台湾健診学会理事長 黄 國晋先生（Kuo-Chin Huang）に吉田選考委員長から賞状が、また福武理事長から記念品が授与されました。写真撮影をして最後に黄先生から、曹先生の健診への情熱的な貢献をたたえたお言葉と受賞の感謝のご挨拶をいただき、お開きとなりました。

以上